

令和5年度「地域における男女共同参画推進のための事業企画研修」開催要項

1. 趣 旨

地域の男女共同参画の推進を目指し、男女共同参画の視点に立った研修・学習事業を効果的に行うためには、首尾一貫した事業の企画・実施・評価を行うことが必要です。そこで、地域が抱える課題を整理し、課題解決に向けた事業の設計図（プログラムデザイン）を作成する知識やスキルを身に付けることを目的とした研修を実施します。

2. 主 催 独立行政法人国立女性教育会館（NWE C）

3. 対象・定員

行政、女性関連施設、公民館等の職員で、地域における男女共同参画推進のための事業等の企画・実施業務に現在就いている方

*応募多数の場合は選考により参加者を決定します。選考にあたっては、地域バランス・経験年数等を考慮します。

- (1) 全プログラム（ライブ配信・オンデマンド配信・個人ワーク）受講者：定員30名
- (2) オンデマンド配信プログラムのみの受講者：定員100名

4. 実施期間 令和6年1月16日（火）～2月13日（火）

5. 方 法 YouTubeによるオンデマンド配信及びZoomによるライブ配信

6. 参加費 無料（通信費は参加者負担）

7. プログラム

オンデマンド配信プログラム

期間中繰り返し視聴可能です

(1) オリエンテーション

主催者あいさつ 萩原なつ子 国立女性教育会館理事長
趣旨説明 国立女性教育会館事業課専門職員

(2) 講義 ①「男女共同参画の基礎的理解を深める」（約60分）

日本の男女共同参画の現状や地域の実情について基礎的理解を深めるために、男女共同参画社会基本法・計画やその背景、ジェンダー統計の重要性について学びます。

講師 渡辺 美穂 国立女性教育会館研究国際室長（併）主任研究員

(3) 講義 ②「男女共同参画の視点に立った事業企画を考える」 (約50分)

男女共同参画の視点に立った事業企画を行うために、設計図となるプログラムデザイン作成の目的と意義について学びます。

講師 引間 紀江 国立女性教育会館事業課主任専門職員

(4) 講義 ③「学習プログラムを企画・実施・評価するための注意点」 (約60分)

実際に事業を企画・実施・評価する上での注意点を、事例とともに解説します。

講師 松下 光恵 NPO法人男女共同参画フォーラムしずおか代表理事

(5) 講義 ④「実態把握のための情報収集」 (約40分)

企画立案に不可欠な情報収集について、NWE C内の専門図書館「女性教育情報センター」をはじめ、男女共同参画に関する情報の総合窓口「女性情報ポータル“Winet” (ウィネット)」と女性関連施設情報等のデータベースの活用方法から学びます。

講師 森 未知 国立女性教育会館情報課専門職員

(6) 事例報告 (約40分)

昨年度の研修に参加・修了した方々から、実際にプログラムデザインを使って企画・実施した事業について報告いただきます。

報告者 坂東 正子 徳島市市民文化部男女共同参画センター主任主査兼係長
高木 桜子 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ事業課職員

個人ワーク

全プログラム参加の場合のみ必須

(7) 「プログラムデザインを作成する」

講義の視聴とグループワークを通じて、地域の課題解決に資する事業・テーマを検討し、各自でプログラムデザイン案を作成します。

ライブ配信プログラム

見逃し配信なし

(8) グループワーク ①「共に学ぶ仲間との関係づくりと情報交換カフェ」

1月23日(火) 13:30~15:30

自己紹介やアイスブレイクを通して、グループで意見交換しながら共同作業を進めていくための関係づくりを行います。

また、プログラムデザインの書き方、作成にあたっての疑問点や事業企画の際の悩み等について、参加者同士の情報交換を交えながら、互いに知恵を出し合います。

(9) グループワーク ②「地域に即した課題解決プログラムをつくる」

1月30日(火) 13:30~15:30

各自が作成したプログラムデザイン案をグループ内で発表し、内容や工夫した点を共有するとともに、改善が必要な点について話し合います。

(10) グループワーク ③「グループ発表と成果の共有」

2月6日(火) 13:30~16:30

各グループ内でブラッシュアップしたプログラムデザインから一案を選び、内容や工夫した点を発表し、全体で意見交換しながら、成果を共有します。

【ライブ配信プログラム】助言・プログラム指導

大島安輝子 我孫子市秘書広報課男女共同参画室推進員

岸上 真巳 一般財団法人大阪男女いきいき財団企画調整課課長代理 ※(9)を除く

松下 光恵 NPO法人男女共同参画フォーラムしずおか代表理事

国立女性教育会館事業課客員研究員・専門職員

受講に必要な環境

(1) オンデマンド配信プログラムを視聴する場合

- ①インターネットに接続できるパソコン(推奨)またはタブレット、スマートフォンが使用できること。
- ②使用する端末に下記の動作環境があること。

端 末	LMS 適応ブラウザ
パソコン、タブレット	Google Chrome Safari FireFox Microsoft Edge
スマートフォン (iOS Android)	Google Chrome Safari FireFox

*OS・ブラウザのメーカーサポートが切れているバージョンは、対象外(延長サポート期間も含む)です。

*セキュリティソフトやブラウザ用アドオンソフトが動画の再生をブロックすることがあります。

*タブレット、スマートフォンでも受講可能ですが、画像が適切に表示されない可能性があります。

(2) ライブ配信プログラムに参加する場合

- ①インターネットに接続できるパソコン又はタブレット(スマートフォン不可)にWebカメラ・マイク(外付けも可)機能があること。
- ②使用する端末に、「Zoom」アプリがインストールしてあること。
- ③通信が遅延、途切れることのない安定したネットワーク環境があること。
- ④話しやすい静かな環境であること。
- ⑤1人1台、端末があること。

8. 申込方法等

(1) 申込方法

専用申込フォームからお申込みください。

URL : https://www.nwec.go.jp/event/training/g_gakusyu2023.html

* 同じメールアドレスで複数の参加者を登録することはできません。

* 参加決定通知や資料等はメールで送付します。外部からのメールが受信できるアドレスを入力してください。

* 氏名・都道府県・所属機関名・部署名は、ライブ配信参加者のみ参加者名簿として共有します。



(2) 申込期間 令和5年11月27日(月) 9:00～12月15日(金) 17:00

(3) 参加決定

結果は、申込時のメールアドレスに通知します。

* 令和6年1月9日(火)を過ぎても連絡がない場合は事業課までお問合せください。

(4) キャンセル キャンセルする場合は、必ず事業課までメールにて御連絡ください。

9. その他

(1) プログラムの変更・中止について

感染症、気象状況、官公庁からの指示、その他主催者が研修を安全かつ円滑に実施することが困難と判断した場合には、やむを得ずプログラム内容の変更又は開催を中止する場合があります。これらの情報は、随時NWE Cホームページでお知らせします。

(2) 広報

研修期間中に職員が撮影した写真や完成したプログラムデザインを事業記録や広報(ホームページ、SNS、ちらし等)に使用することがあります。あらかじめ御了承ください。

(3) フォローアップ調査の実施

研修終了6か月後、令和6年8月頃を目途にフォローアップ調査を実施します。研修成果が実際の職務にどのように役立てられているかを伺うものです。御協力をお願いします。

10. 問合せ先

独立行政法人国立女性教育会館事業課

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷728

TEL : 0493-62-6724 / 6725 (平日9:00～17:00)

メール : progdiv@ml.nwec.go.jp *お問合せはなるべくメールでお願いします。